



第18回社会貢献型インターンシップ「クラダシチャレンジ」
in 和歌山県すさみ町



Agenda

#01

クラダシチャレンジとは

#02

8日間のスケジュール

#03

活動報告

#04

参加者の声

#05

事後報告会

#06

総括

#01. クラダシチャレンジとは

社会貢献型インターンシップ「クラダシチャレンジ」とは

地方創生やフードロス問題に興味がある学生が、人手不足に悩む地域・農家などを訪れ、作業支援や交流を通して、地域課題やフードロスなどの社会課題について考える、社会貢献型インターンシップです。

参加学生の旅費・交通費や現地での滞在費、食費等は、地域経済の活性化と社会発展に寄与するために設立した「クラダシ基金」から支援しています。

クラダシチャレンジ実施の目的

活動中：未収穫品から新たな収益を生み出し、経済面で地方・農家を支えます。さらに、学生が現地を訪れることで町に活気をもたらし、地域の魅力をSNS等で発信することでさらなる発展のパワーに繋がります。

活動後：学生が自治体や農家の方1人1人の温かみに触れ、地方・農業の魅力を体感することで、将来のキャリア選択を通して地域に貢献しようという意識が芽生えます。

#01. 社会貢献型インターンシップ「クラダシチャレンジ」とは クラダシ基金の概要

地域経済の活性化と社会発展に寄与するために
設立された支援金制度「クラダシ基金」



地方創生事業・フードバンク支援事業・教育事業・
食のサステナビリティ研究会の社会貢献活動に充てられます。

クラダシ基金とは

クラダシ自らが社会貢献活動を行うために創設した基金で、ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」上における寄付先の1つです。

地域創生事業やフードバンク支援事業、教育事業、食のサステナビリティ研究会の社会貢献活動に活用しています。

▼参考URL

クラダシ基金について：

<https://www.kuradashi.jp/fund>

#01. 社会貢献型インターンシップ「クラダシチャレンジ」とは 「クラダシチャレンジ」による農家・自治体への効果

①新たな収益の獲得

地方では、漁業人口の高齢化・労働人口の不足が問題となっています。特にすさみ町の伝統漁法である「ケンケン漁」は消えゆく伝統産業として懸念されています。また水揚げされても市場価値が低いために市場に出回らない地魚が存在し、それらを廃棄しているという食品ロスの現状があります。そこで学生を派遣し現地で活動することで、未利用魚の活用アイデアや漁業振興アイデアについて考え、新たな収益獲得を図ります。

②地方の関係人口の増加に貢献、若者を呼び地域振興に

地元の方から見たら当たり前の風景でも、都心にいる学生から見ればとても価値のあるものに見え、**地元の商品や土地に誇りを持つことができます。**そして、SNS等を利用して地方の魅力を発信することで、**地方の関係人口の増加を図ることができます。**



③地元の特産品の購買促進に

すさみ町には、ケンケン漁の他にも、ブリやレタスなどの特産品に加え、枯木灘と呼ばれるリアス式海岸では絶景が楽しめます。

そのような素晴らしい魅力を、活動を通してPRすることで、**購買促進・観光客の増加を図ることができます。**

第18回 社会貢献型インターンシップ「クラダシチャレンジ」 in 和歌山県すさみ町

- 活動内容：
 - ①ケンケン漁体験
 - ②すさみ町役場の方との意見交換
 - ③SNS等を利用した地方の魅力発信
 - ④現地漁師さんとの交流
 - ⑤道の駅での販売
- 開催期間：2022年9月12日～9月19日
※台風の影響により1日短縮して18日まで実施
- 参加人数：5人
- 実施企業：株式会社クラダシ（クラダシ基金にて運営）

#01. 社会貢献型インターンシップ「クラダシチャレンジ」とは 和歌山県すさみ町クラダシチャレンジの概要

【すさみ町とは】



すさみ町は、紀伊半島の南南西部に位置し雄大な太平洋に面しており、人口は3,647人（令和4年8月31日時点）です。

農林漁業と観光を主要産業としています。
温暖多雨である気候は野菜園芸に適し、戦前からレタス栽培が行われ、良質なすさみレタスは関西随一とされています。
漁業は黒潮本流に近い地の利により、明治以来「ケンケン船」の全国屈指の基地として知られ、カツオ、ヨコワ、ブリ等が水揚げされています。



2022年7月12日に和歌山県すさみ町、積水ハウス株式会社、株式会社クラダシの3者は、「すさみ町における食品ロス削減及び特産品のPRに向けた連携協定書」を7月12日に締結いたしました。

地域の生業体験を通して、フードロスの削減をはじめとする地域及び社会課題の解決と、地方創生の一助となることを目指します。

▼連携協定について詳しくはこちら

<https://corp.kuradashi.jp/news/22-07-12/>

Kuradashi

#02. 8日間のスケジュール

8日間のスケジュール① (Day1-2)

<Day 1>

- 13:30 グループメンバー 合流
- 14:00 町長対談 @ すさみ町役場
- 15:20 町内視察のため移動
- 15:40 Front110
- 16:00 すさみ港
(鰹の発送作業の見学)
- 17:10 見老津港
- 17:20 ホテルチェックイン
@フェアフィールド・バイ・マリオット
・和歌山すさみ
- 18:10 BBQ @ すさみ道の駅
- 21:20 星見 @ 日本童謡の森
- 22:00 ホテル

<Day 2>

- 4:30 ホテル前集合
- 5:30 出港
(スルメ漁・ケンケン漁・小物釣り)
- 12:00 帰港
- 13:00 昼食 @ 道の駅すさみ
- 14:00 合同ワークショップ @ E'cora
- 18:00 BBQ @ ミノさん宅

12日 町長対談@すさみ町役場



12日 町内視察@Front110



13日 BBQ@ミノさん宅

8日間のスケジュール① (Day3-4)

<Day 3>

- 4 : 25 ホテル前集合
- 5 : 10 出港
(ケンケン漁2隻・イカ漁)
- 14 : 10 帰港
- 15 : 00 昼食 @ E'cora
- 16 : 00 中間発表に向けて準備
- 19 : 20 夕飯 @ 道の駅 夜市

<Day 4>

- 8 : 20 ホテルチェックアウト
- 8 : 30 ミーティング @ ホテル
- 9 : 00 市場調査 @ 道の駅すさみ
道の駅管理者に話を聞く
- 12 : 00 未利用魚を活用した昼食 @ E'cora
(100本のスプーンより)
- 13 : 00 発表準備
- 15 : 00 中間報告会
- 19 : 00 ゲストハウス着
- 21 : 00 夕食 @ ゲストハウス
- 22 : 30 ミーティング



14日 漁業

15日 昼食@ E'cora



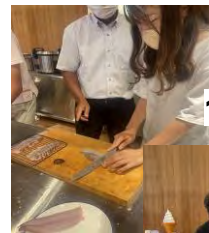
8日間のスケジュール① (Day5-6)

<Day 5>

- 12:00 昼食 @ BUSH
- 13:00 旧国道42号線を歩く
- 14:10 元漁師今村さんの話を聞く
@ 今村さん宅 (黒龍丸)
- 15:00 魚捌き体験 @ E'cora
- 18:30 夕食 @ E'cora
- 22:00 道の駅販売に向けてPOP作り
@ ゲストハウス

<Day 6>

- 8:00 販売準備 @ 道の駅すさみ
- 10:00 販売開始
(13:20 昼食)
- 14:30 販売終了
- 16:00 休憩 @ ゲストハウス
- 22:00 夕食



16日 魚捌き体験@ E'cora



17日 販売@道の駅すさみ

8日間のスケジュール① (Day7-8)

<Day 7>

10:00 ワークショップ
@ ゲストハウス

11:30 昼食作成

13:40 昼食

14:30 解散

(各自帰宅)

<Day 8>

(台風により一日早く帰宅)



18日 ワークショップ



18日 昼食・最後に

#03. 活動報告

#03.活動報告

▶町長対談 @ すさみ町役場

9/12(月)

すさみ町に着いて最初に、町長をはじめとしたすさみ町の方々からお話をお聞きしました！

役場の方々が思うすさみ町の魅力や強み、課題だと感じていることを教わり、私たち学生の質問にも優しく丁寧に答えていただきました。



#03.活動報告

▶ 漁業

9/13(火)・9/14(水)

3班に分かれてそれぞれ

「ケンケン漁」

「スルメイカ漁」

「小物釣り(落とし込み)」

を体験させていただきました！

漁師さんに優しく教えていただきながら、
貴重な体験をすることができました！！



● #03.活動報告

▶武蔵美の方々との合同ワークショップ

9/13(火)

同時期にすさみ町に滞在していた武蔵野美術大学の方々と合同でワークショップを行いました！

お題は

「滞在して感じたすさみの良い所は？」

「すさみをより活性化するためのプランは？」など。

たくさんの方と交流し、意見を交換することで、よりすさみ町への理解を深め、地域活性について考えることができました。

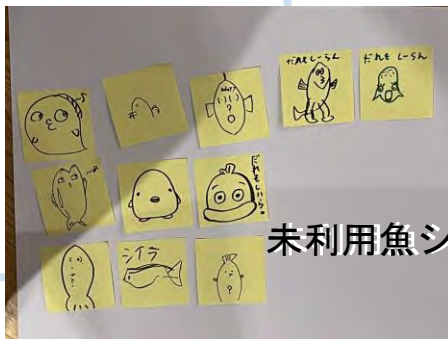
出てきた案は

「携帯食/保存食」

「未利用魚サブスク」

「魚の骨チップス」

などたくさん！



未利用魚シイラをモチーフに考えた

ゆるキャラ「だれもしーらん」

#03.活動報告

▶商品の販売@道の駅すさみ

9/17（土）

道の駅にて販売を行いました！

売り上げを伸ばすため、一夜干しを店頭で焼いて販売したり、試食を用意したり、試行錯誤を繰り返しました。その結果、一夜干しは完売し、その他の商品も売り上げを伸ばすことができました。

物を売る事の難しさを実感し、とても貴重な経験をすることができました。

販売したのは
スルメイカ（冷凍・一夜干し・船上干し）
メイチダイ
の4種類！



#04. 参加者の声

個人のまとめ

伝播する、すさみ町の「思い」

今回のクラチャレで初めてすさみ町を訪れ、さまざまな人の思いや魅力を感じることができました。

早朝から同行させていただいた漁では、釣った魚を一匹ずつ丁寧に捌くことからうかがえる、妥協のない仕事へのプライドや、漁師さんの技術力を目の当たりにしました。また、現地で様々な方々と出会い、話を聞く中ですさみ町への愛、すさみ町を盛り上げたいという思いをひしひしと感じました。すさみ町で過ごす中で、自分もすさみ町の魅力を発信していきたいという思いが日に日に増していきました。今回のクラチャレでは、我々学生だけでなく、テレビ局の方やジャーナリスト、デザイナーなど様々な職業の方々も来ていて、すさみ町の思いが伝播し、拡散している様子を目の当たりにしました。

地域の方々の思いにふれ、実感するという経験は、実際に現地に赴き、対話や体験を通してでしかできないものなので、この経験や学びを今後活かしていきたいと思います。

【早稲田大学1年 渡邊稜太】



すべての出会いに感謝

一緒に参加した学生をはじめ、すさみ町で出会ったみなさんのこと、そしてすさみ町という場所を大好きになった1週間でした。

ケンケン漁という漁法を今回参加してはじめて知ったのですが、すさみ町の町長さんが私の出身地である千葉を含め岩手から長崎までこの漁法を伝え、各地でケンケン漁による鰹の漁が行われていること、すさみ町がレタスの発祥の地であることなど、実は身近なところにすさみ町が存在していたことに驚きました。

朝5時から漁師さんと一緒にケンケン漁に出て、魚を釣り上げる作業は想像以上に力が入るもので、これを毎日朝早くからやっている漁師さんの姿は本当にかっこよかったです。

すさみ町で過ごした7日間、ここには書ききれないくらい様々な素敵な出会いがありました。本当にありがとうございました！

【立命館大学3年 植草七海】



#04.活動レポート

個人のまとめ

物事を俯瞰して見ることの大切さ

今回のクラチャレで学んだことは、”物事を俯瞰して見ることの重要性”です。

活動の序盤では、町長さんのお話を聞いたりや漁業を体験したりと貴重な経験をさせていただきましたが、自分の思い込みや固定観念からなかなか脱却することができず、主観的に物事を捉えていました。

しかし、武蔵野美術大学生との合同ワークショップや地域の様々な人との関わりを通して、自分にはない思考やすさみ町の知らなかった現状を知り、次第に多角的で客観的な立場から考えられるようになりました。

その結果、すさみ町の強みや弱み、こういった商品が売れるかななどを冷静に分析することができ、道の駅の販売では台風という悪条件の中、想定していたよりも多くの商品を売ることができました。

全体を通して、すさみ町で過ごした1週間は町役場の人達をはじめ、沢山人達のおかげで価値あるものとなりました。今後は、この経験を忘れず活かしていきたいと思います。

【青山学院大学3年 四元貴也】



知ることの大切さを感じた7日間

私は今回のクラチャレにおいて、たくさんを知り、学びました。

船に乗った時には、漁師さんの生活の過酷さ、狙った魚を取ることの難しさ、1匹の魚にかかっている漁師さんの思いを知りました。ワークショップや意見交換会、発表では多角的視点の大切さや、「地方創生」という一言でくくられている物事の大きさ、その場に合った案を考えることの難しさを知り、道の駅での販売では物事がいかに思った通りに進まないかや、工夫を伝えること、思いを伝えることの大切さを知りました。これらのことは今回のクラチャレを通して思い知ったことで、今回の体験が無ければ学ぶことができませんでした。今回学んだことを胸に、日々の生活で自分の生活がどれだけの人々に支えられているのかを考え、感謝の念を忘れないようにしたいです。

様々な方の優しさに支えられた7日間でした。ありがとうございました！

【中京大学2年 梶本彩葉】



#04.活動レポート 個人のまとめ

聞いて、体験して、学んで、考えた7日間

大きく2つ、今回のクラチャレに参加して良かったと思うことがあります。

1つ目は、同じ課題をひたすら考え続けるという経験をしたことです。今回初めて水産業の課題についていろんな人から話を聞いたり、実際に船に乗って漁を体験して、この課題をなんとかしないと心から思い、実際にクラチャレ開催中ずっと頭を働かせました。こんなに一つの問題を解決するために考える機会はこれまでなかったので、とても貴重な経験でした。

2つ目は、多くのすさみ町の素敵な社会人の方々に出会えたことです。様々な方に出会い、お話を聞いて、仕事ややっていることはそれぞれ違いましたが、みなさんすさみ愛に溢れていて、なんとかしてもっとすさみ町をよくしたいと思っていることにとっても感動しました。すさみ町の人たちは、本当に素敵な方ばかりで、こんなに素敵な人で溢れている町はなかなかないのではないかとも思いました。

漁の日は朝が早かったり、中間発表会では悔しい思いもしたりしましたが、なかなかこのような機会はなかったのでとてもいい経験になりました。



【立教大学4年 川原紀春】

#05. 事後報告会

第12回社会貢献型インターンシップ「クラダシチャレンジ」 in 神奈川県横浜市と合同で、参加者による事後報告会を行いました。

■日時：2022年10月5日 16:00-18:00

■場所：クラダシオフィス・オンライン配信

■参加者：「クラダシチャレンジ in 和歌山県すさみ町」参加学生
「クラダシチャレンジ in 神奈川県横浜市」参加学生
横浜市関係者の方々（市役所/参加農家）
すさみ町関係者の方々（シェアローカル/町役場）
積水ハウスの方々
クラダシ社員

■目的：参加した学生が、現地の方との交流・収穫/漁業支援の活動を通して見出した課題への解決策を提案する



課題発見・解決策立案



すさみ町の強み

ケンケン鰹

恵まれた観光資源

都市部からのアクセスの良さ

町民と役場のつながりの深さ



すさみ町の弱み

人口減少

高齢化

漁師の担い手不足



漁師さんに聞いたこと

「もっと色々な魚の市場価値を上げてほしい」



～目指す方向性～

未利用魚の認知度up↗↗
=価値向上



漁師さんの
収入源が増える



漁師さんの
後継者が増える



この目標達成のために
私たちが提案する政策立案

**ECから生まれる
すさみ町の
新たな名産品**

！私たちは市場価値の低い未利用魚に注目！

背景

前提：クラダシの通販サイト利用客：30代～40代が多い

¥ Good!!

非常にお手頃な価格



More..

量が多いため
1人暮らしには不向き



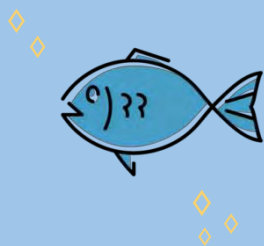
1人暮らし・親子世帯向けの商品をつくりたい!

未利用魚のミールキット

骨取り
味付け済み
手間なし



真空パック
使用
保存期間📅



色々な味を
楽しめる！



買うだけで
社会貢献！



パッケージ のイメージ



裏面は調理方法と栄養成分表示

表面は中身がはっきり！

商品例

和風カルパッチョ（シイラ）



鱈のムニエル（オキザワラ）



ミールキット のお値段

お得プラン

6食

セット

1食
あたり

1150円 (税込)

総額 6900円 (税込)

1パック目安 : 2~2.5人前

3食

セット

1食
あたり

1200円 (税込)

総額 3600円 (税込)

1パック目安 : 2~2.5人前

2つの特典

特典1

パンフレット

色々な魚のレシピや未利用魚・生産者の顔や想い、すさみ町の情報などが収録！

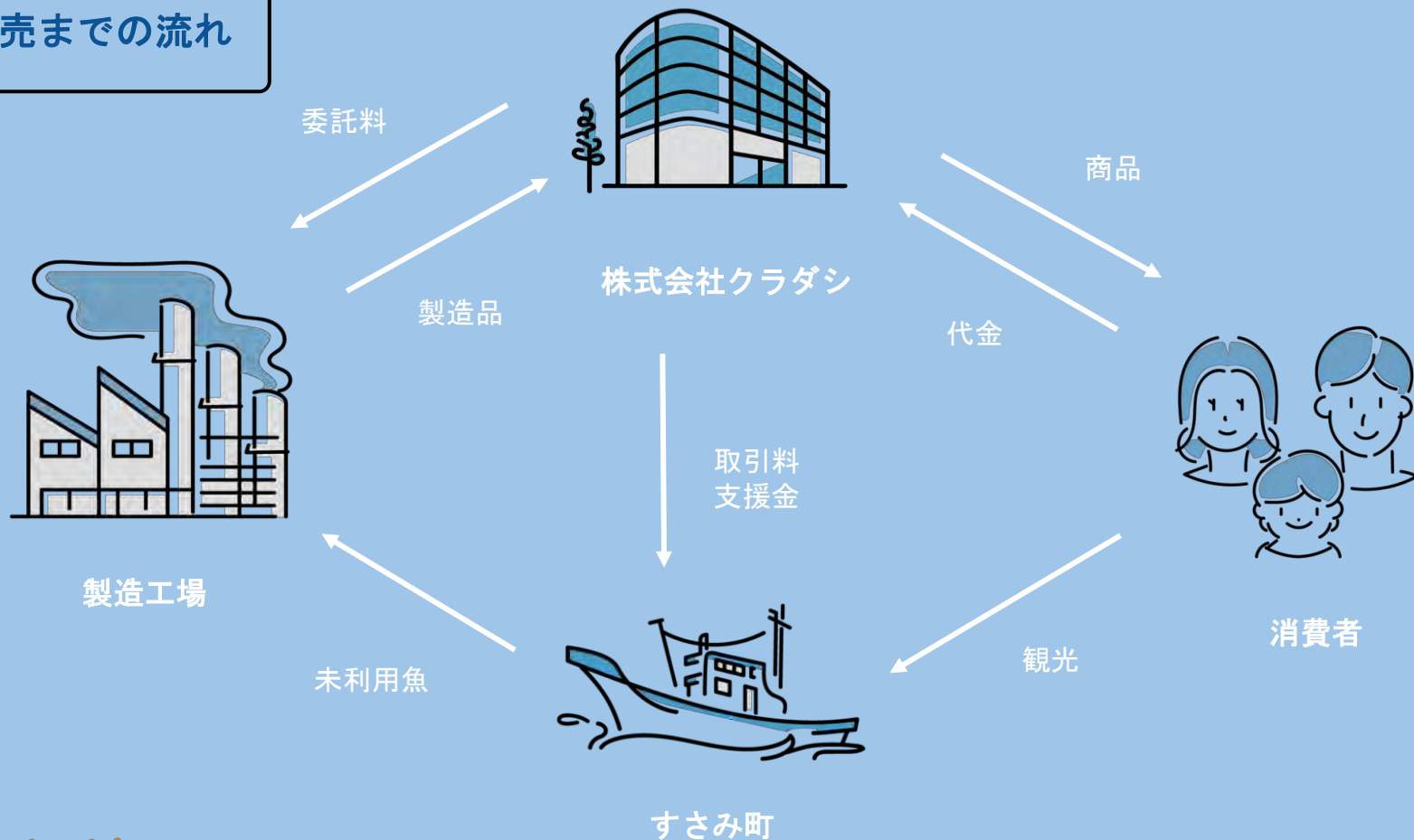
特典2

クーポン

- ①すさみ町で使える
- ②クラダシのECサイトで使える

☞ 上の2種類から選択

販売までの流れ



製造工場の紹介

株式会社 海渡

所在地 埼玉県さいたま市

営業内容 切り身、味付切身、冷凍食品など

扱い魚種 北方凍魚、南方凍魚、国産凍魚全般

販路 商社、生協、量販店、通販、外食など



豊富な味付けや加工方法、規格、
数量に細かく対応できる！
さらに、真空パックの包装も◎



原価と利益率

前提：未利用魚はシイラとオキザワラに限定

〈費用〉

シイラの仕入れ値：750円～1000円

オキザワラの仕入れ値：1000円～1500円

すさみ町から埼玉県までの運送費：2380円
(120サイズ 15kg)

販売手数料 (15%) : 3パック ⇨ 540円
6パック ⇨ 1035円

加工費 (10%) : 3パック ⇨ 360円
6パック ⇨ 690円

〈利益率 (小数点以下は四捨五入)〉

3パックの利益率 (1パック200gと仮定)

32% (シイラ) / **29%** (オキザワラ)

6パックの利益率 (1パック200gと仮定)

39% (シイラ) / **34%** (オキザワラ)

今後の課題



- ・特典の内容をもっとリピートを促すものにする

ex) クラダシのクックパッド
☞ レシピ登録者にクーポン

- ・すさみ町で未利用魚を切り身にした状態にするための捌く場所と人を考える

ex) 漁師さん・漁師さんの奥さんに捌いてもらう

#06. 総括

社名

株式会社クラダシ

設立

2014年7月

所在地

東京都品川区上大崎3丁目2-1 目黒センタービル 5F

代表者

代表取締役社長 関藤 竜也

事業内容

ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」の運営

URL

<https://www.kuradashi.jp/> (ショッピングサイト)

<https://corp.kuradashi.jp/> (会社HP)

株式会社クラダシは、すさみ町以外の自治体でも支援を引き続き行なってまいります。
ご質問・ご相談等ありましたら、お気軽にお問い合わせください。